

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 八木春美
	施策項目	1 学校教育の充実	シート作成日	平成30年2月13日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	<p>明日の本市を担う人材の育成に向け、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力など生きる力を育む特色ある教育活動の推進や学校施設の整備をはじめ、総合的な学校教育環境の充実に努めます。</p>	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育については、市として私立幼稚園へ通園する園児の保護者の保育料を減免することで、経済的負担の軽減をし、幼稚園教育の振興を図ることができた。 ・学校施設・設備の整備については、毎年必要な大規模修繕を実施し併せて防災機能の向上を図ってきた。 ・生きる力の育成を重視した教育活動の推進については、豊かな人間性の育成に向け、様々な学校教育事業に対する補助を行うとともに、保護者の経済的負担軽減のための就学援助費の支給などを実施した。 ・中学2年生に対しては、平和教育として広島へ派遣し、平和の尊さを学ぶことができた。
-------	--	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
防犯カメラ設置校数	校	11 (H29年)	11	S(100%)
トイレの洋式化率	%	50.9 (H29年)	50.0	S(100%)
学校教育の充実に関する市民の満足度	%	31.4 (H29年)	30.0	S(100%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
幼児教育の充実	幼稚園就園奨励費補助事業	幼稚園就園奨励費補助事業	○	1	17,931	0.2	4	4	3	4	拡大・充実
学校施設・設備の整備	小学校管理運営事業	小学校管理運営事業	○	2	93,357	0.333	4	4	1	4	拡大・充実
学校施設・設備の整備	中学校管理運営事業	中学校管理運営事業	○	2	142,152	0.333	4	4	1	4	拡大・充実
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	スクールカウンセラー・教育相談事業	スクールカウンセラー・教育相談事業	×	4	2,571	0.146	3	4	3	3	方法改善
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	小学校給食事業	小学校給食事業	○	1	74,402	0.167	4	4	3	2	現状維持
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	小学校教育補助事業	各小学校事業	×	2	6,977	0.083	3	4	3	3	方法改善
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	教育支援事業(小学校)	教育支援事業(小学校)	○	1	14,333	0.3	3	4	3	2	方法改善
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	中学校給食事業	中学校給食事業	○	1	33,867	0.125	4	4	3	2	現状維持
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	平和教育推進事業	平和教育推進事業	○	9	17,910	0.229	3	4	4	4	現状維持
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	中学校教育補助事業	各中学校事業	×	2	9,513	0.063	3	4	3	2	拡大・充実
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	教育支援事業(中学校)	教育支援事業(中学校)	○	1	12,524	0.229	3	4	3	2	方法改善
—	私立高等学校等授業料補助事業	私立高等学校等授業料補助事業	×	1	2,391	0.1	4	4	3	2	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	↑ (増大)	<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園と公立保育所との保護者負担の格差の解消に取り組む必要があります(補助対象の所得制限の緩和など) ・学校施設については、今後長寿命化計画そって、順次進めていく必要があることから、予算の確保に努めていく事とします。 ・学校教育事業への補助は、事業内容の精査と取捨選択により、時代に即応したものに見直していく必要があります。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 八木春美
	施策項目	2 生涯学習社会の形成	シート作成日	平成30年2月13日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	すべての市民が生涯にわたって主体的に学び続け、その成果が本市のまちづくりに生かされる生涯学習社会の形成に向け、総合的な指針づくりのもと、学習環境の整備を進めます。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進については、子どもから高齢者まで幅広い各種講座の開催により、市民が主体的に生涯学習に取り組む機会の提供ができた。 ・施設管理については、どの施設も経年劣化が見られるものの、利用者の安全の確保と適切な維持管理に努めた。 ・図書館運営については、利用者数の実績は、やや減少したものの、「読み聞かせ」や「おはなしの会」など定期的に開催することができた。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
生涯学習関連施設利用者数	人	163,633 (H28年)	268,000	B(50~74%)
生涯学習関連の教室参加者数	人	1,410 (H28年)	870	S(100%)
市立図書館利用者数	人	38,425 (H28年)	50,000	A(75~99%)
生涯学習活動の充実に関する市民の満足度	%	18.6 (H29年)	22.0	A(75~99%)
図書館の充実に関する市民の満足度	%	24.1 (H29年)	30.0	A(75~99%)
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
生涯学習に関する指針の策定	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業	○	8	5,766	0.419	3	4	3	3	方法改善
生涯学習に関する指針の策定	成人式開催事業	成人式開催事業	×	9	3,520	0.364	4	3	4	3	方法改善
生涯学習に関する指針の策定	文化展開催事業	文化展開催事業	×	8	4,961	0.564	4	4	4	3	方法改善
生涯学習に関する指針の策定	60歳年輪のつどい開催事業	60歳年輪のつどい開催事業	×	9	2,074	0.264	4	3	2	3	方法改善
生涯学習に関する指針の策定	中央公民館管理運営事業	中央公民館管理運営事業	×	1	28,939	0.47	4	4	3	3	方法改善
生涯学習に関する指針の策定	文化広場管理運営事業	文化広場管理運営事業	×	1	5,303	0.416	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習に関する指針の策定	南部コミュニティセンター管理運営事業	南部コミュニティセンター管理運営事業	×	1	15,024	2.872	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習に関する指針の策定	白鳥コミュニティセンター管理運営事業	白鳥コミュニティセンター管理運営事業	×	1	17,308	1.678	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習に関する指針の策定	十四山公民館管理運営事業	十四山公民館管理運営事業	×	1	11,794	1.416	3	1	2	2	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	図書館活動推進事業	図書館活動推進事業	×	2	5,205	0.75	2	4	2	4	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	図書館管理運営事業	図書館管理運営事業	○	2	22,968	2.25	3	4	2	1	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	図書館貸出事業	図書館貸出事業	○	2	33,291	6.3	3	4	2	1	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習事業については、市民の満足度を高めるために、それぞれのライフステージに合わせて自分に合った学習や活動に出会えるよう、年間を通じた事業の企画をしていくとともに情報提供もしていく必要があります。 ・施設の維持管理については、社会教育施設の長寿命化の個別計画を策定し計画的に取り組みながら、類似施設の統廃合を検討することとします。 ・図書館事業については、根幹である資料収集の充実を図る必要があります。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 八木春美
	施策項目	3 スポーツの振興	シート作成日	平成30年2月13日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②: まあまあ達成できている(60%以上)
-----	-----------------------

2 施策概要

目的と方針	すべての市民が生活の一部としてスポーツ活動や健康づくり活動を行うことができるよう、総合的な指針づくりのもと、スポーツ活動の場と機会の充実に努めます。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の有効活用については、利用団体等との調整により、無駄の無い利用形態に努めている。また、維持管理についても安全性を損なうことのないよう修繕に取り組んできた。 ・スポーツ団体の育成については、活動費の助成や各種スポーツ大会・教室を委託事業として実施し団体の発展を支援してきた。 ・多様なスポーツ活動の普及については、スポーツ推進委員による、「ENJOYスポーツ」や総合型スポーツクラブによる各種競技の普及を図ることができた。
-------	--	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
体育施設利用者数	人	359,915 (H29年)	350,000	S(100%)
体育協会会員数	人	2,241 (H29年)	2,300	A(75~99%)
市主催スポーツ大会の参加者数	人	2,594 (H28年)	4,500	B(50~74%)
市主催スポーツ教室の参加者数	人	397 (H29年)	500	A(75~99%)
スポーツ活動の振興に関する市民の満足度	%	18.5 (H28年)	25.0	B(50~74%)

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
スポーツ施設の整備充実・有効活用	総合体育館管理運営事業	総合体育館管理運営事業	○	6	28,657	0.516	4	4	3	4	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	屋内運動施設管理運営事業	屋内運動施設管理運営事業	○	6	4,768	0.479	4	4	3	4	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	屋外運動施設管理運営事業	屋外運動施設管理運営事業	×	6	22,177	0.479	4	4	3	3	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	市民プール管理運営事業	市民プール管理運営事業	×	6	8,047	0.412	2	2	2	2	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	屋外体育施設管理運営事業	屋外体育施設管理運営事業	×	6	12,087	1	4	4	3	4	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	十四山体育館管理運営事業	十四山体育館管理運営事業	×	6	10,426	1	4	4	3	3	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	十四山スポーツセンター管理運営事業	十四山スポーツセンター管理運営事業	×	6	36,504	2	4	4	3	3	拡大・充実
スポーツ団体の育成	社会体育団体活動費助成事業	社会体育団体活動費助成事業	○	9	13,272	0.925	4	4	3	3	拡大・充実
多様なスポーツ活動の普及促進	保健体育総務事務事業	保健体育総務事務事業	×	2	569	0.062	4	4	3	4	拡大・充実
多様なスポーツ活動の普及促進	地域スポーツ振興事業	地域スポーツ振興事業	○	9	4,935	0.287	4	4	3	3	拡大・充実
多様なスポーツ活動の普及促進	スポーツ大会教室開催事業	スポーツ大会教室開催事業	○	8	13,796	1.083	3	4	3	3	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ環境の整備については、老朽化に対応し計画的に修繕の必要があります。 ・スポーツ団体の育成については、スポーツ推進委員、体育協会、総合型スポーツクラブなどが、類似の行事を共同で実施する方法も検討し、ニュースポーツの導入などにより、スポーツ人口の拡大を図っていく必要があります。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 八木春美
	施策項目	4 文化芸術の振興	シート作成日	平成30年2月13日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	<p>うるおいと生きがいに満ちた暮らしの確保と地域文化の継承・創造に向け、市民主体の分化芸術活動の活発化を促進していくとともに、有形・無形の貴重な文化財の保存・活用を図ります。</p>	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保護管理については、指定文化財の適切な維持管理や補助などを実施するとともにパンフレットの作成、配布によりPRに努めた。 ・無形文化財伝承団体育成事業については、活動団体への助成や芸能大会の開催により意識の高揚を図った。 ・資料館管理運営事業については、市の歴史や文化財の周知に努めた。 ・企画展、教室の開催については、年3回開催し歴史や産業、著名人について広く周知に努めた。
-------	--	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
市文化協会登録部員数	人	627 (H28年)	1,000	B(50~74%)
歴史民俗資料館入館者数	人	7,791 (H28年)	4,200	S(100%)
郷土出身文化人作品収蔵数	点	234 (H28年)	160	S(100%)
芸術・文化活動の振興に関する市民の満足度	%	14.9 (H29年)	20.0	B(50~74%)
文化財の保存・活用に関する市民の満足度	%	15.9 (H29年)	20.0	A(75~99%)
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
文化財の保存・活用	文化財保護管理事業	文化財保護管理事業	×	1	18,252	0.246	4	4	3	2	方法改善
文化財の保存・活用	無形文化財伝承団体育成事業	無形文化財伝承団体育成事業	×	1	4,698	0.145	4	4	3	3	拡大・充実
歴史民俗資料館の有効活用	歴史民俗資料館管理運営事業	歴史民俗資料館管理運営事業	×	1	10,899	0.817	4	4	3	3	拡大・充実
歴史民俗資料館の有効活用	企画展・教室開催事業	企画展・教室開催事業	×	8	5,932	0.822	4	4	3	2	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財については、市民にもっと関心を持っていただくため、史跡めぐりコースの周知を図っていく必要がある。 ・無形文化財伝承活動育成については、後世に伝える青少年の育成に努め、成果発表の場の提供を企画していく必要がある。 ・資料館管理運営については、限られたスペースの中で、資料収集と展示の工夫により、市民の関心の向上を図る必要がある。 ・企画展、教室の開催については、時期や内容のあり方を考慮し、来館者の増加をめざす必要がある。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 八木春美
	施策項目	5 青少年の健全育成	シート作成日	平成30年2月13日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	青少年が明日の本市の担い手として心身共に健やかに育成されよう、全市的な体制の充実のもと、健全育成活動を積極的に推進します。	得られた成果	青少年健全育成については、親子参加型の教室を開催し体験学習の充実を図った。夏休み、冬休みに実施した街頭指導については、学校・地域・行政とが協力して行うことができた。推進大会については、保護者等に対して、家庭教育の重要性の啓発をすることができた。
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
街頭指導の回数	回	2 (H28年)	12	D(1~24%)
夜間街頭指導の回数	回	0 (H28年)	3	E(0%)
親子参加型の体験学習等の開催回数	回	6 (H28年)	6	S(100%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
青少年健全育成体制の充実	青少年健全育成推進事業	青少年健全育成推進事業	×	8	3,860	0.495	3	3	3	3	方法改善

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	→ (現状維持)	青少年健全育成の取り組みについては、保護者・地域・学校に対して、関係活動への参加促進や家庭教育の重要性の啓発を引き続き行っていく必要がある。また、青少年問題協議会を中心とした組織づくりの強化を図り、活動計画を策定していくことが望ましい。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	総務部長 山口精宏
	施策項目	6 国際化、交流活動の推進	シート作成日	平成30年1月31日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②: まあまあ達成できている(60%以上)
-----	-----------------------

2 施策概要

目的と方針	地球交流の時代に対応し、国内外との多様な交流活動の展開、外国人が住みやすく訪れやすいまちづくりを進めます。	得られた成果	市内私立高校への留学生を市民によるホームステイ受け入れや、保育所、小中学校訪問の受け入れをすることにより市民が国際交流を図ることができた。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
国際化事業・国際交流事業の参加者数	人	324	400	A(75~99%)
		(H29年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
国際交流の推進	国際交流事業	国際交流事業	×	8	1,487	0.211	3	3	3	3	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充 実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<p>引き続き各種交流事業に取り組んでいく。 取り組みに当たってはありとあらゆる面において、海外との相互依存関係が深化している現在においては、特別肩に力を入れることなく、国内の事例と同じような姿勢で、海外との交流に臨むことが重要である。 また、少子高齢化が進む中、外国人労働者が生産労働人口に組み込まれ、今後ますます外国人労働者の増加が予想される中で、在住外国人と市民が互いの文化や考え方などを理解し、互いの人権を尊重するとともに、安心して快適に暮らすことができる地域社会の実現を目指すことが必要である。 今後は、学生の交流だけでなく、広く市民が外国人との共生についての理解の促進を図るための取組みを進めて行かなければならない。</p>